

KIBO NO NIJI きぼうの虹

発行所
 北海道大学生協同組合
 札幌市北区北8条西7丁目
 教職員委員会編集
 電話 011-746-6218

主な記事紹介

- 二面三画 イマ時の北大生
- 四面 台湾通信 第13回
- 七面 北大キャンパスの遺跡へ行こう 第6回

北大台湾同窓会会員 菅 大志
 北大台湾同窓会理事 菅 大志
 北海道大学埋蔵文化財調査センター 高倉 純



エゾリス (苫小牧研究林)
 教職員写真同好会 伊藤仁浩

この記事が皆さんの目に触れる頃、私はもう北大の人ではありませぬ。3流ミステリー小説の出だしまいですね。実は3月31日で40年勤務した北大を完全退職しました。定年からの雇用延長を4年間勤め、晴れて自由の身です。私は就職から18年ほど道内の研究林に勤務し、22年前に札幌勤務となりました。札幌転勤の数年後に北大生協教職員委員会に入り、以来16年生協に関わってきました。この間、生協での活動を通じ、大学にとって生協とは何か、逆に生協にとって大学とは何かを考えさせられました。この数年は、北大から糧を得ている身ながら、「いったい北大は何処を向いているのだろうか」と首をひねることが多かった気がします。大学の主役は学生です。大学にはこれからの社会を担う学生に知識を与えるだけではなくその感性を育てる義務もあると考えますが、その場合、学生にとってキャンパスが重要な心地のよい場所であるかが重要です。学生のためのキャンパスをどの様に計画し作り上げるかは、大学にとつてとても大事な事業であるはずなのです。本務や生協の仕事で他の大学を訪れたこともありませんが、大きな規模の他大学と比べると北大の福利厚生施設は「貧弱」です。これらの施設は初めから貧弱だったわけではないでしょう。建物自体の経年劣化に加え、社

会全体の変化に沿ったアップグレードが不十分だった結果だったと思われまふ。組合員の福利厚生を担う北大生協にも責任の一端はあるのですが、キャンパスのデザイン自体は大学の役割です。北大では1996年から「キャンパスマスタープラン(CMP)」

キャンパスは誰のために

北大生協教職員委員会
 北方生物園フィールド科学センター
 嘱託職員
間宮 春大

Opinion!



を策定し、2006年版を経て2018年版が直近のものですが、2018年版作成の際には「学内から意見を広く求めたプラン作り」の一環として、2016年・2017年と教職員や学生対象のワークショップを開催し、キャンパス利用者の「生の声」をプランに取り入れる姿勢を打ち出していました。ワークショップの中で「誰にでも

使えて冬でも夏でもくつろげる空間を」との声も上がっています。これらを取り入れて策定されたCMP2018は、キャンパスの南、中央、北にパブリックゾーンを設け、福利厚生施設を含めて充実させる計画が見取れます。2017年初め頃には現中央厚生会館の向側に新しい総合施設を建築する構想が囁かれ、北大生協も中央食堂を含めたパブリック施設の検討を始めたました。それがその年の秋、突如としてコンビニエンスストアの誘致が決まり、総合施設を建築すると思われていた場所に2018年7月、某コンビニがオープンしました。

北大では1996年から「キャンパスマスタープラン(CMP)」

大学が財政難であることは誰もが知っています。コンビニが学内にあるのも便利でしょう、でもワークショップで学生が望んだ「冬でも夏でもくつろげる空間」は何処に行ったのでしよう。2018年以前に北大生協内で学生を中心に盛り上がりつついた「みんなのいいキャンパス作り」を上げるために「という雰囲気はもう見られませぬ。北大は大きなチャンスを見逃したのではないかと考えるのは私だけでしょうか。奇しくもCMP2018の「おわりに」は「北海道大学が世界に誇れるキャンパスを、学生、関係者及び地域の皆様と教職協働で共につくりあげていきたいと考えています。」と結んでいます。



イマ時の北大生



～大学生活の重点～

2018年10月に実施した学生生活実態調査(全国大学生生活協同組合連合会)の北大生の結果がまとめられましたので、その一部を報告します。

大学を選んだ理由と充実度

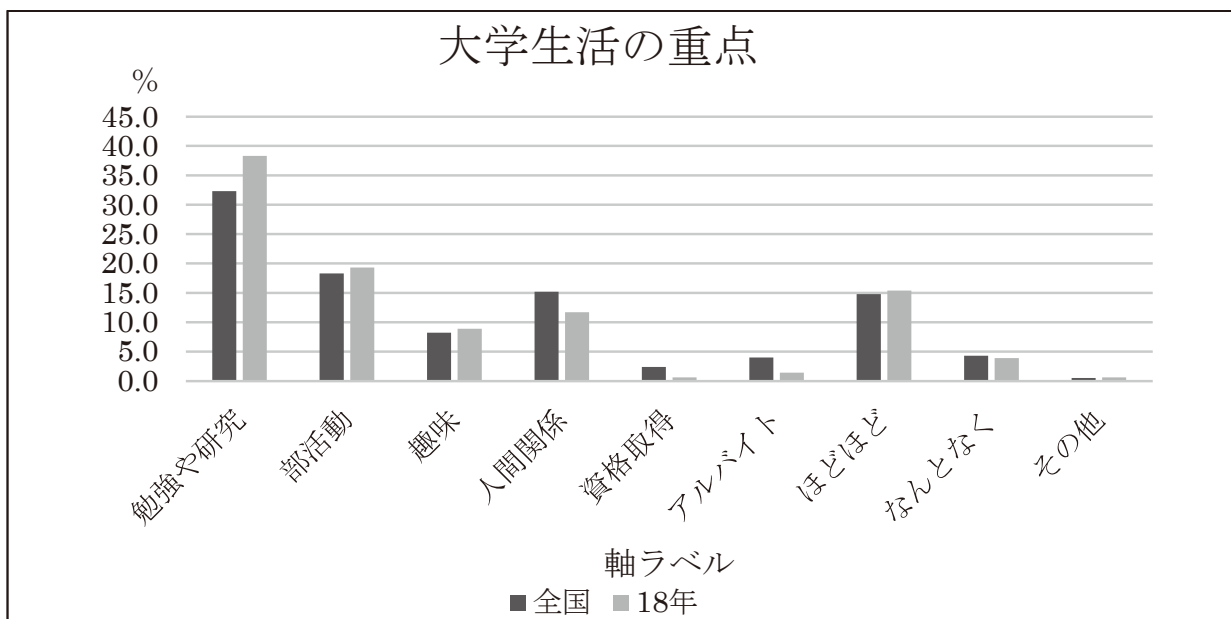
北海道大学を選んだ理由として一番高いのは一位が「自分の学力に合っているから」次いで「学びたい専門分野があったから」「雰囲気合っているから」と続きます。

「自分の学力に合っているから」と回答した方の文系・理系の差はありませんが、「学びたい専門分野があったから」と回答した方は文系26%に対し、理系は41%と理系のほうが多くなっています。北海道大学は、文系はもちろんのこと、理系は農学部や獣医学部など特色のある学部が多くあるからでしょうか。

大学生生活の重点

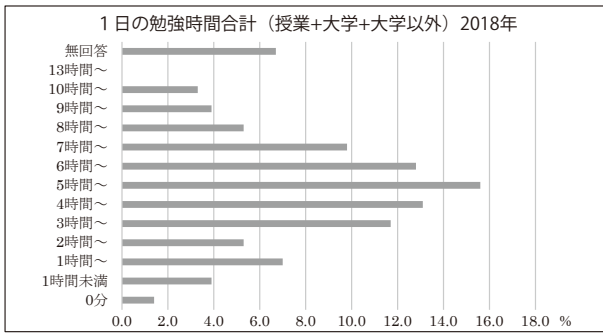
大学生生活の重点は、「勉強や研究」と答えた方が40%近くあります。これは全国平均と比較しても高い数字です。一日の平均勉強時間(大学の授業+それ以外の勉強)を見て、5〜6時間が15.6%と一番高く、北大生はよく勉強や研究をしているな、という印象です。今後この傾向が続くことが望ましいですね。北大の場合、総合入試

大学生活の重点



いじわるじいさん

先日、家族の急病で119番に電話した。「5分で着きます」と言われ、本当に5分で着いた▼救急隊員は病人の血中酸素を調べ担架に乗せ、私に「火を消して、靴を持って」と指示。走る車内で心電図を取り病院に届けてくれた。無料だった▼アメリカに国民皆保険制度はなく、救急車も有料だ。ドキュメンタリー映画『シッコ』(マイケル・ムーア監督)で知った。交通事故に遭った女性が、保険会社に救急車の支払いを拒否され、怒りを爆発させていた。事前に利用許可を取らなかったから、だなんて!▼日本人でよかったとのんびり構えてはいられない。5年前、財務省の財政制度等審議会が「救急出動の一部有料化などを検討」と財務大臣に建議したのだ。消防の予算も人員も苦しくなっている。背景には高齢者の増加があり、軽症利用やタクシー代わりといった問題もあるらしい。しかし、救急車が有料になったら：命の選別に繋がりがかねない▼先の病人は大事に至らずに済み、救急医療の有難みを噛みしめた。この制度、国民皆保険と同様、我々の貴重な財産だが、使い方を誤ると崩れていきそうだ。財政削減のまな板に載せぬよう大事に使いたい。(今日子)



制度を導入しており、学部移行があることが関係しているかもしれません。

その他の大学生活の重点として、「部活動」「人間関係」が多くなっています。

一方で「ほぼほど」「なんとなく」と回答した方が20%程度いるのは気になります。特に「なんとなく」大学生活を送るとあつという間に過ぎていきま

進路と就職

北海道大学は大学院進学者が55%で、全国平均26.8%の約2倍になっています。上記の大学生生活の重点を見てもわかるとおり、勉強・研究に熱心な学生さんが多いことが分かります。それだけ魅力的な研究院が多いということでしょうね。

生協書籍部について

ここで話はガラッと変わって、生協書籍部（以下「書籍部」）についてご報告します。書籍部への来店は月に1〜3回の方が多くですが、これは読書をしなくなった訳ではなく、書籍部にあまり魅力を感じていない、インターネットを含む他店で購入される方が多いようです。書籍部と比べ、他店は「欲しい本がある」「新刊がある」「話題の本がある」など残念ながら多くの点で優っています。書籍部が、唯一他店に比べ優っているのは「必要な本がある」点です。学内にある書籍部の面目躍如といったところでしょうか。

不安の中心は「就職できるか」「希望の職種に就けるか」「就職先が安定しているか」が上位を占めています。大学院進学

不安が多いようです。修士で修了すると、大学院生活は2年間です。修士1年の終わりには就職活動が始まるようですので、勉強・研究に費やすことのできる時間は実質1年〜1年半と

「話題の本がある」など残念ながら多くの点で優っています。書籍部が、唯一他店に比べ優っているのは「必要な本がある」点です。学内にある書籍部の面目躍如といったところでしょうか。

とは言え、北大生協としてもこの結果を重く受け止め、商品（本）の充実に努めていきたいと思っています。

教職員組合員加入キャンペーン

4/1(水)～5/29(金)まで

生協の店舗・サービスは、生協に加入してからご利用ください

加入申込

加入の方法

出資金は、5口5,000円をお願いしています。下記受付店舗へ出資金をそえてお申込みください。

加入手続き受付店舗

生協会館1階、クラーク会館内共済センター、北部購買、工学部購買、中央購買、水産購買各店のサービスカウンター

プリペイドおよびポイント機能は、大学から発行される「職員証カード」に搭載されます。生協店舗ご利用の際は、職員証カードをご利用ください。



教職員で未加入の方は、上記店舗にご来店いただくか、理事会室（大学内線：3285）にご連絡いただけましたら加入用紙をお届け致します。

加入時の出資金は教職員の方は5,000円をお願いしています。転勤・退職等で北大を離れる際には、生協の脱退手続き時に全額返還いたします。

組合員の方のみのメリット！！

この期間に生協へご加入者された方へ
キャンペーン特典として『生協書籍500円利用券』プレゼント！

税込決済金額の5%がさらにポイント付与されます

北大生協がキャッシュレス・消費者還元事業の決済事業者として本登録されました。
生協電子マネーによる決済が還元対象になります！

ミールカードお申込み受付中！

ミールカードとは「生協食堂年間利用定期券」です。一定額（550円コースなら105,000円）を一括前払いしていただくことで、翌年3/31までの1年間、利用コース限度額まで食事をとることができます。（日・祝日を除く）IC職員証一体型で、大学構内（札幌キャンパス）にある7つの食堂でご利用いただけます。是非ご利用ください。詳細は北大生協ホームページ・食堂店内のパンフレットをご覧ください。

品台湾通信

「北大珈琲」と「北大紅茶」

北大台湾同窓会会員・北大台湾演習林百年祭発起人 菅 大志

~第13回~

台湾紅茶の父 新井耕吉郎

1936年魚池紅茶試験支所が開設され、北大紅茶師弟コンビの谷村愛之助が初代支所長となり、新井耕吉郎は技手として支所の宿舍に妻子とともに引っ越しました。この宿舍が完成した昭和十一年三月十五日の台湾農林新聞によれば、「最も眼目とされるのが台湾在来野生種の台湾山茶を活用する方法として、優秀である印度茶に台湾山茶を掛け合わせて、ホントウによく本島の土地に適合した寒さ暑さ病害に抵抗性のある品種を発見したいといふのが、究極の目的」とあります。

新井は究極の目的であるアッサム種と台湾山茶の人工交配による新品種作成のため、前号の蓮華池薬用植物園から優良品種を選抜するとともに、異なる地方より更なるアッサム種を導入します。ところが、新井が支所長に就任した1941年には、第二次世界大戦へと突入し、終戦後も紅茶試験支所に残り試験を継続しようとしてますが、志半ばにしてマラリアによって42歳でこの世を去ってしまいます。

近年、こうした新井耕吉郎の台湾紅茶への貢献が明らかになり、台湾紅茶の父と呼ばれるようになりました。このことを知った新井耕吉郎の孫夫婦とひ孫二人の来訪時にお伺いしたのですが、耕吉郎については何も知らなかったそうです。耕吉郎の一人娘、玲子さんから見れば、父、母、兄、弟と家族全員を失った台湾での生活は話したくなかったのでしょう。ただ、台湾バナナだけは大好きでその思い出は聞いていたそうです。玲子さんは魚池とトロココ鉄道でつながる埔里の尋常高等小學校に通っており、父に連れられて埔里の北大台湾演習林事務室を訪れ、台湾バナナを食べながら珈琲と紅茶を飲んでいる様子が目に浮かびます。

北大卒業生と郭少三の深い縁

終戦で途絶えた北大卒業生達の志を継ぐ、北大卒業生ゆかりの紅茶園が埔里にあります。それが郭少三が1939年に創業した東邦紅茶です（前々号の写真）。魚池紅茶試験支所が創立した1930年代は、台湾総督府殖産局の勧めで多くの日本資本の紅茶園が創業しました。しかし、これらの日本資本の紅茶園は終戦とともに日本へ引き上げてしまい、残ったのは唯一台湾資本だった東邦紅茶だけでした。

前述したように北大閩が形成されていた台北帝国大学理農学部では、北大農芸化学科を卒業した山本亮教授が紅茶を研究していました。この理農学部の学生だった郭少三は山本を恩師と仰ぎ紅茶を志すようになります。山本の指導の下、郭はアッサム種の起源と分布を調べ、1932年と1933年ビルマとタイの国境地帯を訪れアッサム種のシャン種を発見しました。そしてその種子を台湾の基隆港に持ち帰りましたが、すでに発芽しており通関することができませんでした。その時も、山本に協力してもらい無事通関することができたのです。

さらにこのシャン種をどこで栽培するか悩んだ時、山本亮と北大農芸化学科の同級生で魚池紅茶試験支所長となる谷村愛之助が北大台湾演習林事務室があった埔里を勧めたため、埔里の山間部に紅茶園を開設することにしたのです。そして製茶場は新井耕吉郎の娘が通う埔里社尋常高等小學校のすぐ隣に構え、更なるアッサム種を求めていた新井のいる魚池紅茶試験支所にこのシャン種を提供しています。このように郭少三は北大卒業生の恩師山本亮、その同級生谷村愛之助、その弟子の新井耕吉郎の三人とは深い縁があったことがわかります。

東邦紅茶に引き継がれた北大卒業生たちの思い

東邦紅茶は現在郭少三の孫、郭翰元に引き継がれており、シャン種はもちろん台茶18号など様々な紅茶を生産しています。郭翰元は去年10月に行われた紅茶品評会の台茶18号部門に出品し、520件の中で優勝しました。この台茶18号は新井耕吉郎が究極の目的としてアッサム種と台湾山茶の人工交配で育種研究を行っていたものを、その遺志を継いだ台湾人技師達がさらに50年かけて選抜した紅茶品種で、東邦紅茶もその試験栽培に協力していたのです。

紅茶に関わった北大卒業生たちの思いが埔里の東邦紅茶に引き継がれ、新井の究極の目的だったものが台茶18号となり、その部門で優勝したことは、埔里に住む北大卒業生として本当に嬉しく誇りに思います。



これからの大学キャンパスはどのようにつくり、何のために存在するか

～CAS-Net JAPANからすべての大学に今問われていること～

中山 拓登（農学院 環境資源学専攻 修士課程2年）

本紙前号（第386号、2020年2月発行）にて、CAS-Net JAPAN 2019年次大会の参加報告を執筆させていただきました。紙面の都合により、北大生協からの事例発表を主に紹介しましたが、今回は年次大会全体を通じて扱われていた「持続可能性・SDGsと大学キャンパス」について前回に続く形で報告します。

「サステイナブルキャンパスとは持続可能な社会の形成に貢献する大学づくりであること」は、年次大会での基調講演のポイントとして紹介した通りであります。では、「持続可能な社会の形成に貢献する大学づくり」のために、どのようなことが大切であろうか、私なりにまとめてみました。

- キャンパスを共有財として、学生・教員・職員がともに考えあう、行動につなぐ
- 生活コミュニティでもあるキャンパスとして、人の生き生きとした姿が見える
- 大学の持続可能性以上に、社会の持続可能性を考える

教育研究機関としての理想のキャンパスはつくられているが、「学修の主体である学生」「大学が存在する地域」といった視点がこれからは益々大切であると、さまざまな活動事例やパネルディスカッションから述べられたと、私は感じています。事実、加盟大学・団体から持ち寄られた活動事例では、東京大学TSCP学生委員会¹や、名古屋大学が2018年に整備したC-TECs²など、「大学が現在社会に対して何を成し遂げたいのか」を明確にして実現してきた事例が多く集まっていました。

大学としての資産・価値と更なる研究成果を増やすことにとどまらず、キャンパスで生活する人々やさまざまな課題を抱える社会をも改善・発展させていくことにつながるキャンパス整備を、北大にも期待したいと一学生ながら感じた年次大会でありました。

¹ 東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト（TSCP）を推進することを目的に、学生参画を切り口に活動している学部生・大学院生の委員会（<https://utsustainability.wixsite.com/utsustainability>）

² エネルギー変換エレクトロニクス研究館。オープンプロセスプラットホームのオープンラボを目指し、利用者の実感を大切にしながら、大空間を設けることによる講座制の垣根を越えていく仕掛けを盛り込んだ研究棟。（<http://www.cirfe.imass.nagoya-u.ac.jp/index.html>）

北大教職員サークル紹介 「教職員写真同好会」

新入学時を迎え、学生たちのサークル勧誘の賑やかな声が学内に溢れていますが、北海道大学には学生のみでなく教職員が運営する多くの文化系・体育会系サークルがあります。各サークルでは様々な活動が行われていて、普段の活動に加え、イベントや学内大会を主催しています。各サークルのご協力のもと、それぞれのサークルの活動内容等をご紹介します。

まず第1回目は、当冊子の表紙写真でご協力いただいている「教職員写真同好会」です。

写真同好会は2001年に結成し、北大の教職員10名で活動している北大公認の団体です。

年間の活動内容は、撮影会と批評会を数回行い、その発表の場として、写真展を開催しています。撮影地は、主に札幌キャンパスや植物園が多いですが、北方生物圏フィールド科学センターの研究林や道外及び海外に訪れることもあります。

写真展はこれまで15回行い、総合博物館、ファカルティハウスエンレイソウ、北大病院、苫小牧研究林で開催してきました。より多くの方に足を運んでもらうため、写真展会場で市民向けの講演会を行ったり、北大病院では入院患者へ、苫小牧研究林では市民の方へ、すべての展示作品をプレゼントしました。

その他の活動としては、本誌「きぼうの虹」への表紙写真の提供、フォトコンテストの審査。また、毎年秋に販売する北大カレンダーの写真提供、写真選定。他にも各部局で発行する広報誌への写真素材提供、撮影のアドバイスも行っています。

これらの活動を通じて、大学関係者には北大風景の素晴らしさを改めて感じてもらい、訪れたことがない方々には、興味を持つきっかけになればと思っています。

現在、会員募集は行っていませんが、広報誌やWEB等の写真素材にお困りの際はお気軽にご連絡ください。

代表 伊藤（北大病院 内線7007）



写真展（総合博物館会場）

心とからだ健康を考える

大学院教育学研究院 准教授

渡邊 誠



子どもたちに大人気のキャラクター「すみっコぐらし」の中に、キュウリを握りしめたペンギンさんがいます。なぜキュウリを？ どうも自分の頭の上には、なにかが乗ったような気がする。ひよつとしてお皿が乗ったのではないか。昔はカツパだったのかも。しれない、キュウリ大好きだし…自分がほんとうは何者なのか、と悩み続けて自分さがしの日々：(出典…『すみっコぐらし大図鑑』)

自分探しということも、こんなに普通のことになったのかな、と思ったことでした。本当の自分というのは、考えてみればかなり曖昧なものだろうと思います。大体は、自分が思う自分と、客観的に見た自分はズレている、しかも、ズレていることで心の安定が保たれている面があるらしい、というのはいま以前お話ししたことがありました。客観的に本当かどうかというムズカシイことは置いておいて、これこそが本当の自分だ、というピタツと来る感じが重要なのだらうと思います。心理学の考え方で言うと、自分探しはアイデンティティ(同一性)の確立という問題と、重なる部分が多いように思います。私たちは、一人一人様々な側面を持っていますが、アイデンティティというのは簡単に言うと、それらを全部ひっくるめて、「自分はこれだ」と感じられる自己規定のようなものです。私が関西からやってきて北大生になった時、北海道出身の級友が「これが北海道の朝めしさー!」と言って、朝、学食でホッケの開き定食を食べていたのは、ちよつとした衝撃でした。級友は、北海道人という意識、すなわちアイデンティティが強かったのでしょう。



おけるアイデンティティは、職業選択という形で結実するとされていて、つまり、社会の中のどういう役割を持った集団の一員になるか、という決定でもあるわけですね。こちらの面は、一般にはあまり知られていないと思います。アイデンティティの探求、すなわち自分探しには、二つの側面があるというわけですね。

そして、自分の内面に向かい合うということにも、向き不向きというか、実りの多い人とそうでない人がいるような気がします。自分を見つめる人もいれば、行動することを通じて自分を探求する人もいるのだらうと思います。心理カウンセリングも、内面を見つ

めるという印象が強いかもしれませんが、それほどばかりは限らないのです。日常の具体的な問題を解決してゆくお手伝いを通じて、より良い生に近づいてゆくという方が多いのだらうと思います。深層心理だけでなく、浅層心理も大切だ、というある心理療法師の言葉は、このあたりの事情を示しているように思います。もちろん、自分自身の内面に向き合ってゆくことが、問題を乗り越え、より良い生に向かってゆくのに役に立つ場合も多いわけですが、でも、みんながみんな自分を見つめなくてははいけなわけではない、私は思います。

…ん？ なんか頭のとっぺんがスースーするな。どうもそこになにかあったような…もしかして本当はカツパだったのかも！ 自分さがしの旅に出ようかな♪ …と娘と一緒に騒いでいると… ヤメロ！それは髪が薄くなっただけだ！と、息子にシメられたのでした。

ほけんのお話

今回は、災害多発で値上げが続く火災保険の保険料の話です。

多くの方は、住宅を購入したとき、賃貸物件ならば、入居時に家財を補償するための火災保険への加入を求められますが、気になるのは保険料のことだと思えます。

損害保険各社によると、最近の自然災害が急増・甚大化していることから、災害で支払った保険金の総額は、2018年度は過去最高のおよそ1兆6600億円、2019年度も台風被害が相次いだため1兆円を超える見込みとのこと。保険金の支払いが巨額に上り収支が悪化しているため、2019年10月に損害保険会社は保険料の値上げを実施。保険金支払いの増加に消費税増税も加わり、2021年1月にさらに保険料の値上げを予定。値上げ率は、この2年で10%ほどになるのではないかとわれています。

同時に、相次いでいる自然災害の将来の予測は難しく、契約期間の長い火災保険では、保険会社の収支が合わなくなるおそれがあるため、保険期間の最長を10年契約ではなく、5年契約に短縮することも予定。契約期間を短くすれば、直近の自然災害の発生状況や保険金の支払い額をもとに契約者が負担する保険料を変更しやすくなります。

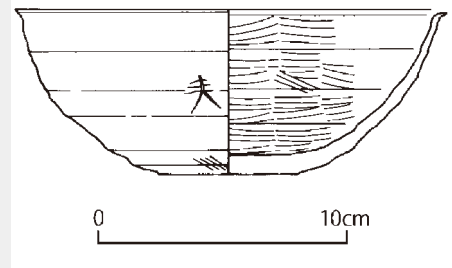
火災や自然災害のリスクをカバーする火災保険は大事な保険であり、加入しないうわけにはいきませんが、家計への影響は大きいものがあります。住宅購入後に加入した火災保険が切れたままになっているケース、また、保険金額が評価に合わず、高い保険料を払っているケースもあります。損害保険代理店では無料で見積や点検をすることができ、お近くの代理店で相談してみましょう。



北大キャンパスの遺跡人行こう

第6回 刻書土器の発見

北海道大学埋蔵文化財調査センター 高倉 純



恵迪寮地点出土の刻書土器実測図

恵迪寮地点の発掘調査

北海道大学札幌キャンパスの北西に位置する恵迪寮は、かつてキャンパスを南から北へむかつて流れていたと考えられる二つの河川、サクシユコト二川とセロンベツ川がちょうど合流する場所に立地しています。恵迪寮の建設に先立って1981年から1982年にかけて実施された発掘調査（写真1）では、擦文文化中期に属する遺物や遺構が数多く検出されました。恵迪寮は、遺跡の上に建てられた学生寮ということになるわけです。



写真1：恵迪寮地点での発掘調査の様子

この恵迪寮地点では、青森県内で生産されたと推定される、50個体の須恵器をはじめ、環状鉄製品や刀子、そしてコメなど、擦文文化の時期に本州からもたらされたと考えられる様々な遺物が多数出土しています。これらは、本

地点が当時、物流の重要な結節点になっていったことを物語っています。

刻書土器

恵迪寮地点の発掘調査では、1点の珍しい土器の出土に多くの注目が集まりました。それは坏と呼ばれる小形の土器の外面に、ヘラによって「夫」という文字が刻まれていたものです（写真2）。同じ地層から発見された遺物や遺構からみて、擦文文化中期、9世紀半ば頃のものだと推定されます。

この刻書土器は、いくつかの破片に分かれて、堅穴住居址の周辺や炭化物マウンド（写真3）と呼ばれる遺構から出土しています。

古代から中世にかけての時期の本州の遺跡では、文字文化の普及を反映して、文字が刻まれた刻書土器や墨で書かれた墨書土器は数多く発見されています。しかし、北海道内の遺跡からの発見はきわめて珍しく、この資料の発見については、新聞（朝日新聞1982年12月3日付記事）でも取り上げられ、全国的に知られるところとなりました。

刻書文字の意味

刻書土器にみられる「夫」という字は、見慣れない文字です。この文字は、どのように解すればよいのでしょうか。実は、歴史学者の間でも見解がわかれていました。

発見の当初は、「夷」の異体字とする説（佐伯有清氏による）が有力視されていました。この説では、北海道の「蝦夷」が出羽国の秋田城などに「来朝貢献」した際に、「賜饗」をおこなった宴席の場で使用された坏などの食器のなかに「夫」の字が書かれた土器があり、それが持ち帰られたのではないかと考えられています。しかし、その後、刻書・墨書土器は、器に



写真2：土器に刻まれた「夫」の字



写真3：炭化物マウンド

盛った食物を神に供献する（奉る）際に文字が書かれるとの理解から、「奉」の略字ではないかとする説（平川南氏による）が唱えられています。この説では、宗教的な供献に用いられた土器であることが示唆されることとなります。

また最近では、仏典のひろがりによって使用されるようになった異形の文字であるとの説（三上喜孝氏による）も提出されています。

いずれの説を探るにしても、この土器は、古代における本州と北海道との間での政治・経済・宗教的關係を考えるうえで、きわめて重要な資料であると考えるでしょう。

北大生協には「学生・院生・留学生・教職員」の4つの組織委員会があります。

北大生協組織委員会報告

学生委員会

■受験生歓迎を実施しました

学生委員会では、2月25、26日に行われた北海道大学の一般入試前期日程の受験生向けに、2月23(25日)に受験生を歓迎する様々な企画を行いました。昼間はクラーク会館、夜は北大周辺のホテル8カ所にて受験生の不安を北大生が解消する企画「北大生と話そう」を行い、札幌駅では道案内の他に学生委員会が発行した受験生応援冊子「いな蔵」の入った「いな蔵パック」の受験生への配布も学生委員自身の手で行うことができました。

■学生委員会公式HP

<http://hokudaiji.web.fc2.com/>

■学生委員会公式Twitter

@HU_COOP_GL_CS

学生委員会の活動や学生委員の日頃の様子など、学生委員会のことについて詳しく知りたい方は、公式HP・Twitterをご覧ください。

■学生委員会連絡先

gakusei@coop.hokudai.ac.jp

学生委員会に意見・質問のある方は、こちらのメールアドレスにご連絡ください。
これからも学生委員会をよろしくお願います!!

院生委員会

■新入院生のための情報冊子「いんでないかい2020」完成

毎年作成している新入院生向け冊子「いんでないかい2020」が完成しました。先輩院生からのアドバイスや院生生活のリアルな情報を掲載しております。いんでないかいは、資料請求をいただいた新入院生の方に順次発送しております。



■院生総代立候補受付中

5月26日(火)開催の北大生協通常総代会に向けて、院生総代の選出を進めています。例年、30名程度の院生総代を選出しておりますが、今年度は40名を目標に選出を進めています。研究室で推薦いただける院生さんがいらっしゃいましたら、hokudai_insei@coop.hokudai.ac.jpまでご連絡いただけると幸いです。

留学生委員会

3月で卒業により5人の留学生委員が退任し、あらたに4人の留学生委員が加わりました。

これから新しいメンバーで取り組んでいようとしてはいるのですが、新型コロナウイルスは当然のことながら留学生にも大きな影響を及ぼしています。すでに、様々なイベントが中止や延期・実施未定となっております。

留学生委員会の活動についても、開催予定だった留学生委員会主催ウエルカムパーティーや中古自転車譲渡、バスツアーなどのイベントについても、開催の見通しは不透明です。今後、開催できるようであれば、店頭でのポスターなどで告知をすすめてまいります。

■留学生向けパンフレット製作中

このような状況ではあるのですが、留学生向けパンフレットの製作は進んでいます。今回は食堂部のページ内で、学食メニューのアーゲンについての案内を新たに追加しました。完成後は各生協店舗に置いて、ご自由にお持ちいただけます。

教職員委員会

■教職員総代会議…学内7ヶ所で8月・1月を除く毎月1回、昼休みを利用して開催しています。生協の営業報告の後、教職員の皆様にご利用の立場から色々なご意見をうかがっています。

2月は18(20)日に開催しました。3月は、新型コロナウイルス感染リスクを考え中止となりました。

■教職員委員会…毎月1回、18時(19時半)に開催しています。総代会議で上がった組合員の声についての検討、きぼうの虹の編集・発行について討議しています。2月は20日に開催しました。

■「きぼうの虹」…この冊子です。教職員委員会が編集し偶数月に発行しています。

今号は、サークル紹介として、北大の教職員サークル「写真同好会」の紹介記事を掲載しました。今後も不定期ですが、掲載していきたいと思っておりますので、掲載ご希望の方は、左記までご連絡ください。

北大生協 理事会室(学内内線)3205 seikyouto@coop.hokudai.ac.jp

【編集後記】

希望の虹387号をお届けします。

今年は穏やかな冬と安心していただけたら、新型コロナウイルスの脅威に曝される厳しい冬となりました。4月は新たなスタート時期！北大生協への組合員加入を促進し充実した北大生活を送るお手伝いをしたいと思いつつ、新型コロナウイルスの終息を願う。